

令和7年 第1回定例会 一般質問通告表

NO. 1

通告順	議席番号	通告者	項目	件名	質問の要旨	答弁者
1	10	荒川 賢一	1 行政	安全・安心なまちづくりのために	<p>令和6年度、12月の時点での本町における警察への被害届が2件、提出されていない事案が10件を超えていると聞きます。一昨年は、除雪機の盗難が相次ぎ、数年前には下校時の小学生に声掛けした事件がありました。また、昨年の11月には、ある団地で灯油の盗難や悪戯があり、検挙にいたっております。これらの事案を踏まえ、以下の事を伺います。</p> <p>1 万が一の事件に備え、主要道路、通学路、新たな施設等に防犯カメラを設置して録画保存すべきと考えますがいかがでしょうか。お伺いします。</p>	町長
				チョウザメ飼育研究施設の観光化と運営状況等について	<p>過去7年間でチョウザメ施設整備が8億2977万7800円の投資になっております。行政では、各種補助金を活用して事業運営が可能ですが、民間企業では、投資以上の利益を求めます。令和5年度の決算審査特別委員会での同僚議員の質問の際に、チョウザメ事業振興計画では、8億9300万円が当初の構想でしたが、施設整備の割合では、まだ3割程度の整備との答弁でした。これらの事を踏まえて以下についてお伺いします。</p> <p>1 今後、構想と比較して施設整備投資が進められない中での目標を一步前に進めるか、現状のままで歩むのか判断すべきと思いますが、お考えをお伺いします。</p> <p>2 昨年は町外からの見学が20団体あり、町内見学者も多数来ていると聞きます。年間の運営費の一部として、少しでも補うためにもチョウザメ施設の見学料・説明料を含め料金を徴収する考えはないかお伺いします。</p> <p>3 長期に渡る職員の努力のおかげで、チョウザメの魚肉・キャビアの重量・質の良さに反映されており、販売額も増えておりますが、同じ町職員が専門的に従事していることの是非はどう捉えているのか。人材育成に関してお伺いします。</p> <p>4 新しい第三セクターへの経営移行の考え方を伺います。</p> <p>5 町民還元価格の設定についてのお考えがあるかお伺いします。</p>	町長

通告順	議席番号	通告者	項目	件名	質問の要旨	答弁者
			2 教育	休日における部活動の地域移行について	<p>令和4年12月議会において質問しました、学校の働き方改革に伴う部活動改革について、進捗状況がどの様に検討されているのかお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 検討課題を教育委員会内部でも十分検証の上、先進市町村の成功、失敗例などの状況を見極めつつ、北海道の推進計画を参考に進めるとの事でしたが、今の状況はどの様になっているのか。</li><li>2 団体競技の広域化について、近隣市町村との協議の考えは有るのかお伺いします。</li></ol>	教育長

通告順	議席番号	通告者	項目	件名	質問の要旨	答弁者
2	2	望月 清貴	1 環境衛生	大切なライフラインである上下水道の安全性と事業運営について	<p>上下水道は重要なインフラであり、私たち町民が生きていくために必要な大切なライフラインであるが、町担当者、関係事業者の努力のもと、安全で衛生的な施設の整備、維持管理が進められていると考える。</p> <p>一方、国内では、施設の老朽化による事故の発生も聞かれるようになり、本町における上下水道の安全性と今後の事業運営について伺う。</p> <p>1 埼玉県で下水道管の破損が原因とみられる大きな道路陥没事故が発生するなど、全国的に上下水道施設の老朽化が課題となっており、本町においても上水道施設の老朽化による漏水もみられるようだが、上下水道が原因となる重大な道路陥没事故などの危険性や施設の耐震化について、本町の状況は。</p> <p>2 中央簡易水道と北部簡易水道の事業統合、下水道事業の公営企業会計適用により、令和7年度にそれぞれの経営戦略の改定を行うとされたが、上下水道の今後の事業運営のポイントと使用料の今後の見込みは。</p>	町長

通告順	議席番号	通告者	項目	件名	質問の要旨	答弁者
3	1	木下 広悠	1 行政	町民の心身保護を目的とした施策と課題	<p>① ハラスメント対策</p> <p>美深町においてハラスメントに関する大きな指針は確認した限りにおいては見られない。令和3年4月1日施行の第2次美深町特定事業主行動計画において「ハラスメントの防止及び排除に努めます」という文言があるが、現状この計画の進捗状況は(ハラスメント講習の予定や職場において具体的なハラスメント防止の工夫は)</p> <p>また、上記計画において「総務課総務グループにハラスメント窓口を設置し、相談、苦情等の体制を強化します」とあるが、現在までにどれだけの対応実績があるのか。</p> <p>② 美深町自殺対策行動計画について</p> <p>1 美深町自殺対策行動計画基本施策①地域におけるネットワークの強化において自死遺族と記述があるが、現状行政及び各連携機関が自死遺族に対して具体的にどのような対応を行っているか。</p> <p>2 第4章(2)基本施策に対する指標では5つの指標における事業の3つが令和5年度は実施されていないが、実施出来ていない理由は。 また、地道に自殺対策に関連する事業を着実にこなしていく事で目標値である自殺者0を実現出来ると考えるので、未達成の事業の目標値である年一回を確実に行って貰いたいし、特にゲートキーパー養成講座などは町民の意識を形作っていく為に数年おきに開催しても大きく効果の出るものではなく、定期的に確実に開催して長期で効果の出るものだと考えるが認識を伺う。</p> <p>3 美深町自殺対策行動計画の基本施策②「自殺対策を支える人材の育成」においての事業に自殺対策と直結するハラスメントに関する研修が明記されて無い。 自殺に直結する職場環境を整える意味のハラスメント研修が明記されていない事に違和感があるが今後の考え方は。</p>	町長

通告順	議席番号	通告者	項目	件名	質問の要旨	答弁者
				新電力への切替えによる効果的な経費削減	<p>2016年の電力小売全面自由化以降、新電力が公共施設や民間の電気料金を大幅に値下げしている。</p> <p>2024年度7月時点で新電力のシェアは全販売電力量の19.8%となっており、数字の面でも台頭は顕著である。</p> <p>新電力は市場連動型なので、2022年10月～2023年2月に市場価格が高騰した例があるが、現在は公正取引委員会が介入した事により低水準を保ち、今後も高騰のリスクは少ないと考えられる。</p> <p>高騰した場合においても切り替えは可能であり、ほぼほぼ新電力に変えるデメリットは解消されている。</p> <p>道内では遠軽町が道の駅における電力契約を新電力に切り変えているが、美深町では電気代削減の議論はどれだけ行われているか伺う。</p> <p>例えば、美深町において公共施設を一部試験的に短期限定で新電力に切り替えを行うなど、特にデメリットが無い方法で経費削減効果を実証する事が出来るのでは。</p> <p>新電力は一年契約なので、一年以内に切り替えれば解約手数料も発生しないので是非実行して頂きたい。</p> <p>先日の全員協議会で第3セクターの現状についてご報告頂いたが、道の駅、美深温泉の課題は多い。</p> <p>利益を上げる事は大前提だが、人件費以外の経費削減が重要との報告であった事から、道の駅での新電力への切り替えから始めてみる事が良案かと考えるが、提案してみる考えはないか。</p>	町長